

重点プロジェクト	現在までの取組み状況	取組みの効果、評価	今後の方向性
①温暖化対策 みんなで見える化	・環境家計簿の実施 (市内公立小学5年生約1670名を対象)	現在、18校中16校が回答済みであり、残り2校についても近日中に回答するとの返答を得ている。CO ₂ 換算でどれだけ削減できたか集計中。	年内を目途に集計作業を終え、小学校に集計結果のフィードバックを行い、生徒に自分たちの行動の地球温暖化対策の大切さを伝える。
	・LED照明器具設置助成制度を実施中 →同制度の周知(市報、HP、市内量販店等)	LED助成制度は購入費助成を新たに取り入れたことで、昨年度よりも大幅に申請が増えている。 (現在までの申請数：購入費助成75件、工事費助成《共用部分なし》62件、工事費助成《共用部分あり》2件)	引き続き市報やHP等で周知を図ると同時に、効果的な助成制度について検討する。
	・東京ゼロエミポイントの周知 ・エコクリップ補助事業の周知 →市報やHP上で周知、市内商工会員にも周知	他機関の事業のため、効果測定はできないが、多くの市民が情報に触れられるようにした。	引き続き、市民に有益となる都や国などの補助事業に関し、市報やHPなどを通じた周知を行う。
②河川清掃で コベネフィット	・市民団体、市内高校生と協働で河川清掃を実施	河川清掃の市民団体と若い世代の結びつき、協働で事業を実施できた。参加者もごみの多さに驚いており、環境意識の醸成にもつながった。	定期的に河川清掃を実施している市民団体を支援すると共に、若い世代を中心とした清掃活動への参加者が増えるよう、活動の周知活動を積極的に行う。
③マイバッグで お買い物	・未実施、内容の検討中	未実施	プラスチックごみに関する主催事業の開催、HP等を通じたマイバッグ普及啓発について検討中。
④みんなで 外来種駆除	・ハクビシン、アライグマの捕獲・駆除事業	今年度、現在までに8匹のハクビシンを捕獲・駆除した。	引き続き、市民からの問い合わせに応じ、外来動物の駆除事業を行う。捕獲率の向上のため、積極的に情報収集を行う。
	・ワルナスビ抜き取り大作戦！を実施 →公園指定管理者、市民団体の共同実施	2回の開催で延べ72名の参加があった。トゲだらけのワルナスビが無くなり、子どもたちが安心して走り回れる環境の整備ができた。	引き続き同様の事業を実施していく。また、エコプラザ西東京で外来種に関する展示等を検討する。
⑤まちなかの 自然に学ぶ	・自然に触れる、生き物を観察ジャンルのテーマで4講座を実施	4講座で計104名の参加があった。参加者からは自然に触れ合える貴重な機会となったと、好評をいただいている。	引き続き事業を実施し、充実に努める。ムラサキソウなどの栽培と活用を通じた地域のシンボル・ブランド化に向けて、市民団体と連携して取組方針を検討する。

重点プロジェクト	現在までの取組み状況	取組みの効果、評価	今後の方向性
①面的情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・HPで団体一覧を掲載 ・エコプラザ西東京登録団体の紹介冊子の作成 	現状では、市のHPからは団体について具体的な情報が掲載されておらず、団体の活動内容を市民に十分に紹介できていない。	HP上で、登録団体の紹介の記事を充実させる。各団体の活動紹介についても充実するように努める。
②点的情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のある人と団体の結び付け →市内高校生と市民団体 	ごみ問題に興味を持つ高校生と連携の際に、関連する市民団体の方を招き、協働することができた。	今後も高校生等に対し情報提供、紹介をしていく。また、①面的情報発信と連動し、HP上でそれぞれの団体の紹介記事を充実させる。
③環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・エコプラザ主催事業で、市民団体に講師を依頼 	今年度は、現在までに6回の講座をお願いした。講座を通して活動に参加したい方も出ており、一定の成果が出ている。	今後も引き続き、登録団体の方に講師を務めていただき、講座の充実を図る。